

小学部：国語・算数

<p>名称</p>	<p>弁別課題「果物」「野菜」「乗り物」「動物」</p>
<p>教科・領域</p>	<p>国語・算数</p>
<p>対象</p>	<p>小学部1年生</p>
<p>指導形態</p>	<p>個別学習</p>
<p>写真等</p>	
<p>ねらい</p>	<p>・写真と文字を見て「果物」「野菜」「乗り物」「動物」に分類する。</p>
<p>使い方</p>	<p>① 教員がカードを1枚ずつ手渡しする。児童がカードを読み、4つの分類の枠の中にカードを入れる。 ② ①が達成できたら、複数または全部のカードを児童が手に持ちながら分類する。</p>
<p>作り方</p>	<p>・A4ファイルケースにカードが入れる枠を作る。 （枠は100均の錠剤ケース） ・枠に「くだもの」「やさい」「のりもの」「どうぶつ」と表記する。 ・枠の中に入るカードを作成する。漢字で表記する名詞は漢字で示す。</p>

小学部：国語・算数

名称	コミュニケーションカード
教科・領域	国語・算数
対象	小学部 1 年生
指導形態	個別学習

写真等



<動作>



<メッセージ>



<メッセージ>



<動作> マatching前




<動作> マatching後

→マatching後に、確認として言葉とジェスチャーのやりとりを行う

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・絵と絵のマatchingに、動作やメッセージ等の意味を取り入れる。 ・具体的な場面を想定し、コミュニケーションの力を向上させる。 (言葉の不明瞭の児童には、やりとりやジェスチャーをつけて行う) <p>※「言語機能アセスメント」の「言語理解2」で単語がクリアし動作語、性質語に課題がある児童を対象にイメージして作成</p>
使い方	<ol style="list-style-type: none"> ① PICOT コミュニケーションブックからカテゴリー別(ひと、こころ、からだ、動作、活動、家/時間、メッセージ)に分類された絵記号 614 語から、言葉の不明瞭さの改善や、具体的なカテゴリー別から絵記号を選択する。 ②A4 一枚には同じような場面や性質の絵を選び、絵のマatchingが 1 枚で完結するようにラミネートで作成する。 ③絵のマatchingの後、やりとりやジェスチャーを交えて確認する。
作り方	<ul style="list-style-type: none"> ・PICOT コミュニケーションブックから選んだ絵記号を必要に合わせた枚数でカラーコピーする。 ・児童の実態に応じて、選択できる数で、必要な枠を考える。 ・カテゴリー別にラミネートする。 ・粘着タイプのワンタッチテープやジップテープ等でカードをつける。

小学部：国語・算数

名称	「どうぶつ でてこい」
教科・領域	国語・算数
対象	小学部 1 年生
指導形態	集団学習
<p>写真等</p> 	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・見えにくくなっていて隠れている動物を、探して取る。 ・動物の名称を覚える。
使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・発語の無い児童にはシートを目の前に提示し、注視させて動物を探し出し、はがし取る。 ・発語のある児童は、はがした動物の名称を伝える。
作り方	<ul style="list-style-type: none"> ・動物が隠れるような色台紙を用意し、錯視を誘う絵柄の上に動物を配置する。台紙、動物ともラミネートし、マグネットシートを張る。

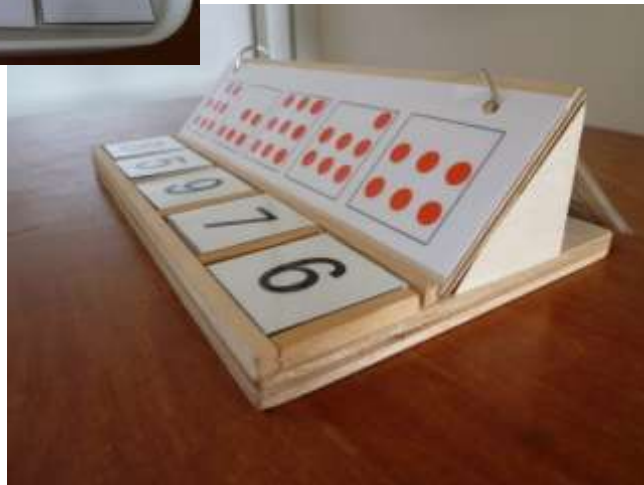
小学部：国語・算数

<p>名称</p>	<p>くるるんかさ（着せ替えパージョン）</p>
<p>教科・領域</p>	<p>国語・算数</p>
<p>対象</p>	<p>小学部 1 年生</p>
<p>指導形態</p>	<p>集団学習</p>
<p>写真等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="215 436 829 929"> </div> <div data-bbox="861 403 1348 1321" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>歌</p> <p>「○さんの かさは どんな かさ」</p> <p>↑顔の面を前に向けて左右に動かす。</p> <p>「くるるんるん ×7」</p> <p>↑両手の平で合わせて持ち、手をこすり合わせるようにしてクルクル回す。</p> <p>「■な かさ」</p> <p>↑傘の面を前に向けて見せる。</p> <p>※ ○には、児童の名前。■には、くるまのかさやおはなのかさなど具体的に。</p> <p>※ 複数で発表する場合は、○には、ともだち。■には、こんな で歌うとよい。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin-top: 10px;">  <div style="margin: 0 10px; text-align: center;"> <p>クルクル</p> <p>→</p> </div>  </div>	
<p>ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択する。 ・ 模倣する。 <p>（・ 選択するときに、「この傘ください」と要求をだす。）</p>
<p>使い方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童が欲しい傘を選ぶ。自分の顔写真を貼る。 ・ 歌に合わせて、ペープサートを動かす。
<p>作り方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 板目紙に色紙で傘、首から下の服を切って貼る。 ・ 100均の菜箸1本を一方の紙の裏にガムテープで貼り、もう一方をボンドで貼り合わせる。乾いたら、角を丸く切る。 <p>（・ 補強のために、色紙の部分にブックを貼る）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 顔を貼る部分にベルクロを貼る。 ・ 必要な顔写真をラミネートし、顔に沿って切り、裏にベルクロを貼る。

小学部：

名称	マッチング等用ボード
教科・領域	国語・算数
対象	小学部3年生
指導形態	個別学習

写真等

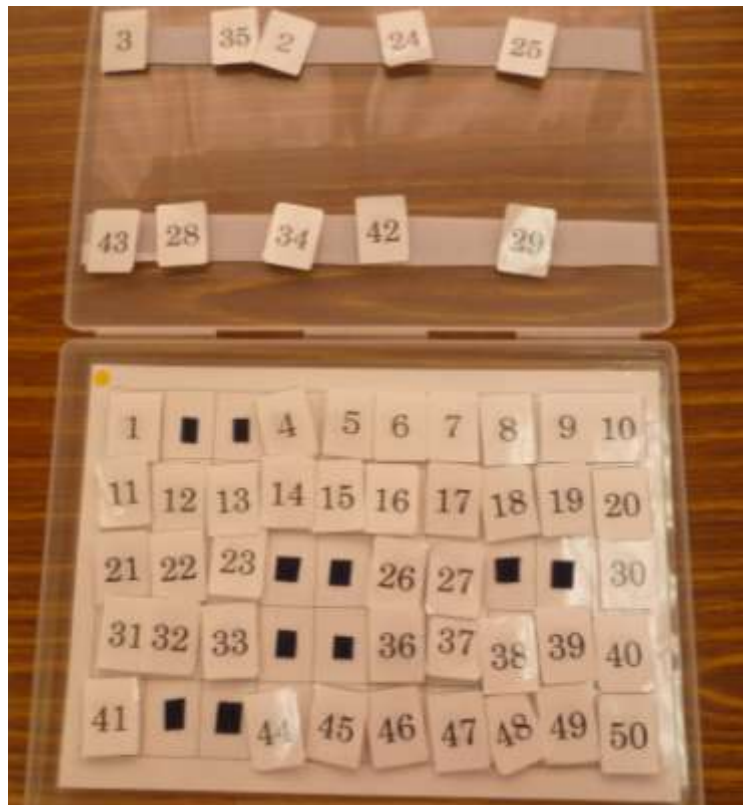


ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・手指の操作性を高める。 ・見本を見て同じもの、または想起できるものをマッチングさせる。 ・枠に入れたものを取り出し、次の課題に自分から進む。
使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・提示された絵や写真と同じもの、または想起した文字等を下の枠にはめていく。 ・一つの課題が終わったら上部のカードをめくり、次の課題に進む。
作り方	<ul style="list-style-type: none"> ・(ボード) 幅24.5cm、奥行き13.5cmの板に、5mm四方の角材で4×4cmの枠を5つ作る。直角三角形の板を2枚作り、24.5cm×7cmの板を立てかけるかたちでボンド等で接着させる。 ・(カード) 4×4で必要なイラストや文字を作成し、枠にはめこむ方にはカッティングボードを貼って厚みをつける。

小学部：国語・算数

名称	1～50の数並べ
教科・領域	国語・算数
対象	小学部3年生
指導形態	個別課題

写真等



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1～50の数列を覚える。 ・ 横列縦列を見てカードがランダムな並びになっていても数を並べられる。
使い方	<ol style="list-style-type: none"> ① 上にランダムに数カードを貼っておく。 ② 横列縦列を確認しながら、1～50まで正しく並べる。
作り方	<ol style="list-style-type: none"> ① 1～50の数カードとその枠を印刷する。 ② ラミネートする。 ③ それぞれにマジックテープをつける。